

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム らく

## 目標達成計画

作成日: 平成 24 年 2 月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時や事故発生時の初期対応、応急手当に関する訓練内容が明確に定められていない。訓練も行われていない。	定期的な訓練を行える体制を整える	①急変時、事故発生時の初期対応、応急手当に関する内容を再度見直す。 ②見直して内容を研修にて職員に周知する。 ③訓練内容を決定する。訓練を行う周期も決定する。 ④訓練を行う。	4ヶ月
2	44	便秘やその予防に関する知識をほとんどの職員がもっていない。	便秘やその予防に関する知識を全職員が持ち、それを実践できている。	①便秘やその予防の知識に関するマニュアルを作成し、研修を行い職員に周知する ②マニュアル、研修の内容を踏まえてホームで実践できる事柄を決定し、実践する。	2ヶ月
3	35	災害時の対応について、マニュアルどおりに動けるかどうか心配である。	少なくとも訓練時には、あらゆる状況下においてマニュアルどおりに動くことができる。	①マニュアルを再確認し、職員の考えうるあらゆる状況を確認する。場合によってはマニュアルを改訂する。 ②①で決定した状況すべてを想定し、マニュアルどおりに避難訓練を不安がなくなるまで何度でも行う。(週1回)	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月